示差走査熱量計

新規材料の熱物性を高精度に測定

- ▶ 試料の吸熱/発熱反応を高精度に測定
- ▶ 有機・無機材料、高分子材料など各種サンプルの熱物性測定が可能
- ▶ 新規材料など少量サンプルの基礎的な熱物性評価に最適

装置概要

■ 機種：DSC250 （TA Instruments）
■ 用途：試料の吸熱反応・発熱反応の測定
■ 仕様：温度範囲　　-180°C～400°C
　　温度精密度　±0.008°C
　　エンタルピー精密度　±0.08%

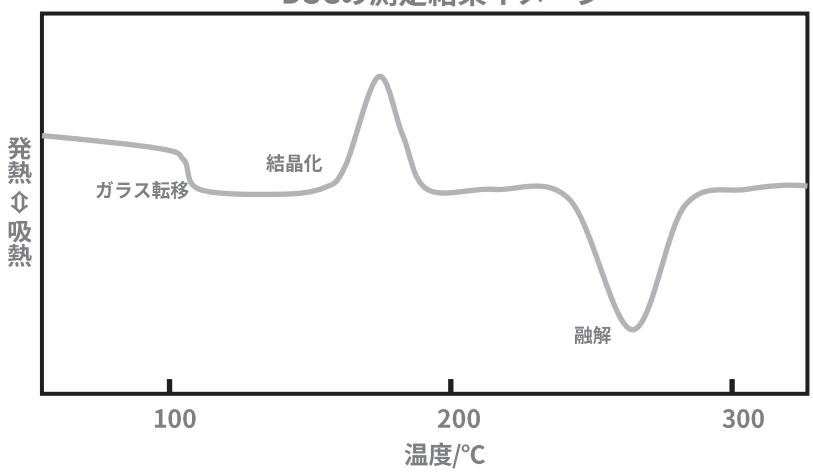


装置写真（示差走査熱量計）

装置の特徴

■ サンプルの融解や相転移などに伴う熱量変化を測定
■ 10 mg程度の少量サンプルで測定可能
■ 幅広い温度範囲（-180°C～400°C）での測定に対応

DSCの測定結果イメージ



【担当者】
化学プロセス研究部門　分離材料研究グループ　河野 雄樹
連絡先：M-tohoku-nepp-ml@aist.go.jp

NEPP

産総研
ともに挑む。つぎを創る。